



2017 年 10 月 31 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(東証 JASDAQ スタンダード:8739)

**「未来創生ファンド」、画期的なモーション・プランニングを実現する
米リアルタイム・ロボティクス社へ投資実行**
人間と共存するロボットや自動運転技術への応用に期待

当社は、2015 年 11 月に設立した「未来創生ファンド」(以下「本ファンド」という)が、Motion Planning(障害物を回避する軌道を計算しルート作成する技術)開発の Realtime Robotics, Inc. (以下「リアルタイム・ロボティクス社」という)に対する投資(金額は非開示)を実行しましたので、お知らせいたします。今回の資金調達で、リアルタイム・ロボティクス社は、超高速、低消費電力、低価格で最適なルート計算を可能にするプロセッサの開発を加速し、大手グローバル企業との提携により、産業用ロボットおよび自動車の自動運転技術への応用による成長の加速を目指しています。

本投資は、米国カリフォルニア州シリコンバレー所在の Toyota Research Institute, Inc.の VC 子会社である Toyota AI Ventures との共同投資になります。Toyota AI Ventures のマネージング・ディレクターである Jim Adler は次のようにコメントをしています。「我々は、社会に貢献する革新的な技術を実現するための投資をするという共通のミッションをスパークスと共有しており、今回共同投資の形で参加できることを嬉しく思っています。自動運転技術をより安全なものにすることから、新しい産業用ロボット分野への応用の道を拓くことまで、リアルタイム・ロボティクス社の高速で効率的な Motion Planning 技術は新たなブレークスルーをもたらし、ロボット業界におけるスピード、パフォーマンスそして安全性向上に飛躍的な効果がでてくるものと確信しています」。

■投資先企業の概要

リアルタイム・ロボティクス社は、モーション・プランニング技術とコンピューター・サイエンスを専門とする米デューク大学のジョージ・コニダリス助教授とダニエル・ソリン教授により 2016 年 3 月に米国マサチューセッツ州ボストンで設立されました。デューク大学はライセンス供与先として引き続き支援を続けています。リアルタイム・ロボティクス社は超高速、低消費電力、低価格で最適なルート計算を可能にするプロセッサを開発し、ピーター・ハワード CEO の指揮により人間と共存する安全な次世代ロボットへの展開および最高位のモーション・プランニング技術を必要とする自動運転技術への展開を目指しています。

■「未来創生ファンド」の概要

本ファンドはスパークス・グループ株式会社を運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行を加えた3社による総額約135億円の出資により、2015年11月より運用を開始しました。2017年9月末時点では、上記3社を加えた計20社からの出資を受けています。「知能化技術」「ロボティクス」「水素社会実現に資する技術」を中核技術と位置づけ、それらの分野の革新技術を持つ企業、またはプロジェクトを対象に投資を行います。なお、2017年9月末時点での運用額は、367億円です。

■関連プレスリリース

2015年11月4日「スパークス・グループ、「未来創生ファンド」を設立トヨタ自動車、三井住友銀行が参画」

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ151104-01.pdf>

2016年1月5日「「未来創生ファンド」第1号投資案件実行のお知らせ」

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160105-01.pdf>



2016年1月13日「未来創生ファンド」投資実行のお知らせ

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160113-01.pdf>

2016年3月30日「未来創生ファンド」、初の蓄エネルギーベンチャーへの投資決定のお知らせ

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160330-01.pdf>

2016年5月26日「未来創生ファンド」など、三次元メディアへの投資決定のお知らせ

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160526-01.pdf>

2016年6月1日「未来創生ファンド」、WHILL への投資決定のお知らせ

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160601-01.pdf>

2016年7月6日「未来創生ファンド」ソラコムへの投資決定のお知らせ

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160706-01.pdf>

2016年7月11日「未来創生ファンド」、米ベンチャー投資会社のファンドオブファンズに投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ160711-01.pdf>

2016年10月4日「未来創生ファンド」、次世代家庭用ロボット開発、GROOVE X への投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ161004-01.pdf>

2016年11月1日「未来創生ファンド」、米カーシェアリング・ベンチャーGetaround への投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ161101-01.pdf>

2016年12月26日「未来創生ファンド」、人工知能(AI)活用のクラウド型会計ソフト国内首位のfreee への投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ161226-01.pdf>

2017年1月13日「未来創生ファンド」、モバイルヘルステクノロジーベンチャーFiNC への投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/170113JF%20Mirai%20FiNC.pdf>

2017年2月17日「未来創生ファンド」、民生用ロボット「タピア」の MJi へ投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ170217-01.pdf>

2017年2月20日「未来創生ファンド」、衛星測位システム、マゼラン社への投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1445271>

2017年3月8日「未来創生ファンド」、自動運転に応用可能な双方向通信クラウドシステム提供の
アプトボッドへの投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ170308-01.pdf>

2017年3月21日「未来創生ファンド」、リーガルテックのゴールドアイピーへ投資実行

<https://www.sparx.jp/press/uploads/pdf/PressJ170321-01.pdf>

2017年5月10日「未来創生ファンド」、低消費電力のモジュラー型 SLAM システム開発英スラムコア
社へ投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1467518>

2017年5月10日「未来創生ファンド」、車内監視用次世代センサー技術ガーディアンオブティカル社
へ投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1467514>

2017年6月1日「未来創生ファンド」、国内最大タクシー配車アプリ運営の JapanTaxi へ投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1481562>

2017年6月26日「未来創生ファンド」、V2X 通信チップセット開発、イスラエルの Autotalks へ投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1489275>

2017年6月29日「未来創生ファンド」、高速画像処理プラットフォーム開発エキスピジョンへ投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1490715>

2017年7月10日「未来創生ファンド」、サービスロボット、人工知能開発アールティへ投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1494907>



2017 年 8 月 7 日「未来創生ファンド」クラウド名刺管理サービス「Sansan」、名刺アプリ「Eight」を提供する
Sansan 株式会社への投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1504038>

2017 年 9 月 4 日「未来創生ファンド」、データ統合ソリューションを提供する Flydata Inc.への投資実行

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1512366>

■本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部

TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101